

広報 まにわ 6

第2号

2005

人と環境にやさしい杜市づくり



6月26日は
露天風呂の日
ろてんぶろ



湯原温泉郷が温泉と地元の方々、お客様へ感謝して行う温泉感謝デー。昭和62年から6月26日の語呂合わせで「露天風呂の日」と名付け、イベントを繰り返しています。写真はダム直下の砂場と人気の足湯。

市長インタビュー

創造 改革 融和

真庭市誕生に伴う市長選挙が行われ、井手紘一郎氏が真庭市初代市長に就任しました。

9カ町村の合併で誕生した広大な市エリアと恵まれた地域資源、この2つをどのように活かし、真庭市の未来へ結びつけていくのか、井手市長にお話を伺いました。



■井手紘一郎市長略歴

昭和15年3月30日生まれ（65歳）
20年間の高等学校教諭生活を経て、昭和58年、岡山県議会議員に初当選。以後5期連続当選。県議会議員、全国都道府県議長会副会長などを歴任し、平成17年4月24日、真庭市長に初当選。住所は真庭市西河内。

▲写真は4月26日の初登庁

質 現在の心境

5万4千人の市民に対して、市長の責任がいかに重大であるかということ、ひしひしと感じながら身の引き締まる思いで職務に専念しております。

質 市長の理念は

私は、「創造と改革と融和」を基本理念にして、「賑わいと安らぎの杜の都、真庭」を建設したいと考えています。このキャッチフレーズにある「賑わい」ですが、農林業や中

小企業といった産業振興、雇用増大、観光振興、物流拠点整備など、物や人、そして情報が集まる活力に満ちた経済拠点を拡充することです。「安らぎ」とは、地域福祉の一層の充実や環境の整備で、安全と安心のまちづくりを推進していくことです。ご老人が安らぎと生きがいをもって生活していけるように、また、若いお母さん方の子育ての負担を少しでも軽減できるようにしたいと考えています。また、防災、危機管理体制整備も大切です。

この「賑わいと安らぎ」は、どちらが欠けてもいけません。賑わいだけでは、心の平安はありませんし、安らぎだけでは活力は出ません。ですから、安らぎのあるまちづくりのために賑わい、産業を振興し、賑わいのあるまちづくりのために安らぎを求めていく、この二つが相互に作用した「杜の都真庭」をつくっていくというのが私の考えです。

質 真庭市の魅力とは

さにこの合併協議会の基本理念と同じです。

この「杜の都」の「杜」という言葉ですが、私も大変気に入っています。この杜というものが、まさに私たちの真庭市を象徴しています。森林面積が、およそ75%の真庭市の地域性、このグリーンのイメージ、旭川とその流域を含めた環境を「杜」という言葉で表し、そして「都」が街を表す。「杜市」というのは合併協議会の皆さんが考えられた基本理念ですが、私の言う「杜の都」も、まさにこの合併協議会の基本理念と同一です。高原本に魅力が多いですね。高原、温泉、城下町、都市機能が整備されたまち、神庭の滝、醍醐桜、鍾乳洞、実に多彩な観光資源があります。それに歴史と伝統に裏付けされた催事も多いと思います。大宮踊り、温泉街の催し、勝山のお雛まつり、ぶり市、こうした素晴らしい催事も観光資源となっています。さらに特産物にも恵まれています。この地域特性の中に中国横断道と中国縦貫道がクロスし、インターチェンジが5つもある。歴史と伝統に育まれた地域性に交通の利便性が加わっている、こ

賑わいと安らぎの杜の都 真庭



れこそが最高の魅力だと思っ
ています。
そして、町村の枠が取り
払われ、細切れ行政の枠が
取り払われたわけです。これ
までの細切れ行政がこの地
域の発展を阻んできたとい
います。私はもう一点だけ
足りないものがあると思っ
ています。それは大学、ある
いは大学に近い高等教育
機関の設置です。これを設
置することができなかったこ
とが、行政の大きな弊害だ
ったのですが、これからは
高等教育機関の誘致にも努
力し、若者も集まってこれ
をまちづくりの力に加えて
いきたいです。

質 これからの真庭市

先ほど真庭市の魅力と言いま
した
が、真庭市の持つ豊かな地域資源を
活用し、交通の利便性を発揮して、
全国に向けて「真庭市の力」を発信
できる大きなスタートが切れたと思
っています。

ただ、これにはこれからの進み方
が大切です。行政と諸団体、さら
に地域の方々、この三者がどのよ
うに連携を深めて進めていくか、こ
こに真庭市の力が発揮できるかどう
かがかかっています。そして、もう一
つは産官学の連携による産業振興と
人材育成を行うことができるかどう
かです。この点を進展させなくては
真庭市の力も進展しないのではな
いでしょうか。

質 現状の課題

まず、最初に取り組みなくてはな

らないのは風倒木の処理です。これ
は現実の形として、すぐ目の前にあ
るものです。二次災害を防ぐ意味に
おいても、真庭森林組合と連
携しつつ、まず最初に手がけ
る必要があります。次に、住
民の一体感の醸成です。9町
村がひとつとなり、同じ屋根
の下に住むことになったわけ
です。しかし、同じ屋根の下
に住んでも、家族が融和
し地域が融和していなければ
幸せを生み出すことはできま
せん。周辺部と中心部の地域
間の格差是正、ここに取り組
んで行かなくてはなりません。
次に少子化対策。非常に少子
化が進んでいますので、若い
お母さん方が子どもさんを産
み育てやすい環境、つまりお
母さん方の仕事と家庭とが両
立できるような状況づくりが
必要です。これは例えばです
けれども、乳幼児医療費の公
費負担が、今は小学校就学前
までですが、できれば10歳ま
で助成対象にしたいと思っ
ています。この少子化対策が、
真庭市の将来にとっていかに
重大な課題であるかというこ
とを強く思っています。それから、
真庭産業団地への企業誘致です。こ

家族が融和しなければ幸せも生まれてこない

プセールスマンとなり、各地に出向い
て企業誘致に取り組み、雇用の場を
創出したいと考えています。

質 一体感醸成のために

旧9町村住民皆さんの意識が一体
となるようなイベントも必要だと思
います。また、膨大な合併で誕生し
た真庭市です。住民皆さんが行政に
関心を持っていた、たく、住民皆さん
が行政に参画しているという一体感
実感を持つことができるシステムを
つくっていききたいと思っ
ています。その
一つとして、地域づくり委員会をつ
くります。住民自らの手で地域のコ
ミュニティ活動を積極的に進める、
その考え方の上立った住民と行政
が一体となるシステム、これを作っ
ていきたいと思っ
ています。これは、こ
れからの真庭市にとり大変重要なこ
とだと思っ
ています。

質 市民の皆さんへ

数多く申し上げましたが、活発で
活力に満ちた真庭市の魅力・資源・
実力を総動員して、真庭の経済文化
圏を創っていききたい、そして、津山、
高梁、阿新圏域に負けない一大経済
文化圏をつくる、これを目指して、
今、私は燃えています。

(終)



①奥田一雄
②北房③無所属④62
⑤産業常任委員会



①江田知之
②落合③無所属④69
⑤産業常任委員会



副議長①松葉 昇
②勝山③無所属④54
⑤建設水道常任委員会



議長①小谷孝佳
②八束③無所属④70
⑤総務常任委員会



①小田康文
②北房③無所属④39
⑤文教厚生常任委員会



①遠藤正明
②湯原③無所属④65
⑤〇建設水道常任委員会



①伊東恭一
②美甘③無所属④63
⑤産業常任委員会



①池田文治
②美甘③無所属④54
⑤総務常任委員会



①加藤大悟
②久世③無所属④55
⑤建設水道常任委員会



①岡崎陽輔
②久世③日本共産党④46
⑤文教厚生常任委員会



①井藤文仁
②八束③無所属④46
⑤産業常任委員会



①池田正行
②湯原③無所属④57
⑤産業常任委員会



①金谷光二
②北房③無所属④68
⑤総務常任委員会



①小河原靖弘
②湯原③無所属④58
⑤〇産業常任委員会



①入澤廣成
②八束③無所属④51
⑤建設水道常任委員会



①石賀英明
②川上③無所属④52
⑤総務常任委員会

真庭市議の顔ぶれ



(掲載は議長・副議長を除き50音順、敬称略、年齢は選挙日の4月24日現在で記載 ①氏名②選挙区③所属政党④年齢⑤所属委員会 ⑤の後の◎印は各常任委員会の委員長・〇は副委員長)

議長 小谷孝佳氏、副議長には松葉昇氏が選出されました。議会常任委員会には、総務常任委員会・文教厚生常任委員会・産業常任委員会・建設水道常任委員会が設置され、各議員の所属委員会が決まりました。

真庭市誕生にともなう市議会議員選挙の結果、選出された40人の議員皆さんを紹介します。また、初の真庭市議会が5月16日から5月20日の会期で、本庁舎議場で開催され、真庭市初代議長には小谷孝佳氏、副議長には松葉昇氏が選出されました。



①三村一夫
②久世③無所属④57
⑤〇総務常任委員会



①西山征和
②中和③無所属④63
⑤建設水道常任委員会



①谷口宗一
②勝山③無所属④68
⑤文教厚生常任委員会



①河部辰夫
②北房③無所属④65
⑤建設水道常任委員会



①宮田精一
②勝山③無所属④56
⑤産業常任委員会



①初本 勝
②勝山③無所属④62
⑤〇文教厚生常任委員会



①長尾 修
②川上③無所属④55
⑤産業常任委員会



①草野秀秀
②落合③無所属④50
⑤文教厚生常任委員会



①森田一文
②久世③無所属④66
⑤産業常任委員会



①原 秀樹
②北房③無所属④52
⑤〇文教厚生常任委員会



①長尾政則
②久世③無所属④48
⑤建設水道常任委員会



①古南源二
②勝山③無所属④52
⑤総務常任委員会



①安田幸雄
②落合③無所属④72
⑤総務常任委員会



①福井荘助
②落合③無所属④55
⑤〇総務常任委員会



①長尾泰行
②久世③無所属④57
⑤総務常任委員会



①住田映治
②落合③無所属④54
⑤〇建設水道常任委員会



①山岡宏充
②美甘③無所属④52
⑤建設水道常任委員会



①福井孝行
②久世③無所属④60
⑤文教厚生常任委員会



①中元唯資
②落合③無所属④53
⑤建設水道常任委員会



①妹尾素男
②落合③無所属④63
⑤〇産業常任委員会



①由井堅史
②中和③無所属④44
⑤文教厚生常任委員会



①福井茂登洋
②勝山③無所属④71
⑤総務常任委員会



①西村 宏
②川上③無所属④58
⑤文教厚生常任委員会



①竹原茂三
②落合③無所属④55
⑤文教厚生常任委員会

真庭市長選挙

□ 有権者数	43,976人
□ 投票者総数	37,394人
□ 投票率	85.03%
□ 候補者別得票数	
井手紘一郎	21,186票
浅野みのる	15,742票
無効票等	466票

真庭市議会議員選挙

北房選挙区(定数5人)

□ 有権者数	5,206人
□ 投票者総数	4,463人
□ 投票率	85.73%
□ 候補者別得票数	
原 ひでき	607票
かわべ辰夫	602票
金谷みつじ	587票
小田やすふみ	548.881票
奥田かずお	540票
池田喜久雄	419票
石田かずみつ	400票
小田かずお	326.118票
谷口ますみ	246票
間久保靖子	143票
無効票等	44票

落合選挙区(定数8人)

□ 有権者数	12,667人
□ 投票者総数	10,889人
□ 投票率	85.96%
□ 候補者別得票数	
江田知之	1,068票
安田ゆきお	1,047票
妹尾もとお	1,005.590票
中元ただし	985票
竹原しげみ	944票
住田えいじ	918票
福井荘助	851票
草地ひでのり	838票
宮本しげる	832票
妹尾のぼる	825.409票
ふくしま一則	739票
なんば清和	711票
無効票等	125票

久世選挙区(定数7人)

□ 有権者数	9,062人
□ 投票者総数	7,222人
□ 投票率	79.70%
□ 候補者別得票数	
森田一文	1,236票
岡崎ようすけ	915票
三村一夫	846票
福井孝行	803票
長尾やすゆき	734.400票
かとう大悟	646票
長尾まさのり	600.599票
兼田まさる	510票
綱島正志	461票
なかしま久巳	188票
庄司一孝	174票
無効票等	108票

勝山選挙区(定数6人)

□ 有権者数	7,355人
□ 投票者総数	6,313人
□ 投票率	85.83%
□ 候補者別得票数	
福井もとひろ	854票
はつもと勝	840票
宮田精一	824票
松葉のぼる	778票
古南源二	772票
谷口宗一	728票
伊達宗晴	550票
だいぶつ祐	487票
くにもと昌子	361票
無効票等	119票

美甘選挙区(定数3人)

□ 有権者数	1,453人
□ 投票者総数	1,262人
□ 投票率	86.85%
□ 候補者別得票数	
いけだ文治	398票
山岡宏充	292票
伊東恭一	282票
下田ただゆき	280票
無効票等	10票

湯原選挙区(定数3人)

□ 有権者数	3,013人
□ 投票者総数	2,675人
□ 投票率	88.78%
□ 候補者別得票数	
池田正行	544票
遠藤正明	509票
小河原靖弘	479票
美甘宣嘉	419票
柿本健治	359票
おがた尚	345票
無効票	20票

中和選挙区(定数2人)

□ 有権者数	727人
□ 投票者総数	631人
□ 投票率	86.80%
□ 候補者別得票数	
西山征和	256票
由井堅史	235票
中谷浩之	133票
無効票	7票

八束選挙区(定数3人)

□ 有権者数	2,532人
□ 投票者総数	2,202人
□ 投票率	86.97%
□ 候補者別得票数	
入沢ひろよし	570票
小谷たかよし	460票
井藤ふみひと	429票
浅原 孝	409票
原田ちえみ	318票
無効票	16票

川上選挙区(定数3人)

□ 有権者数	1,961人
□ 投票者総数	1,733人
□ 投票率	88.37%
□ 候補者別得票数	
長尾おさむ	420票
石賀英明	397票
西村 宏	384票
中村とし子	271票
山本良夫	247票
無効票	14票

※得票数の小数点以下は按分票あんぶんによるもの。
全体の投票率は85.03%となりました。

真庭市長職務執行者の任に当たっていた藤木 寛氏（元久世町長）が、5月24日をもって退任されました。

藤木氏は、1年8カ月余り務めた真庭地域合併協議会会長の任に引き続き、真庭市長職務執行者として9町村首長の中から互選。新真庭市長が選出されるまでの期間、行政に空白期間が起こることがないようにと、合併後の市内を精力的に回るなど、活躍されました。

4月22日の退任式にあたり、藤木氏は真庭市幹部職員約100名を前にして「真庭市が早く一体感を持てるように、職員も努力してください」とあいさつ。見送る職員の拍手を受けながら真庭市庁舎を後にしました。



藤木 寛 真庭市長職務執行者が退任

真庭市の 助役・収入役・教育長が 選任されました

平成17年真庭市議会第1回臨時会の最終日、5月20日に真庭市の助役、収入役人事案件が井手市長から追加提案され、議会の同意を得て助役、収入役が選任されました。真庭市助役には、旧久世町職員を経て同町助役を務めた

高田浩一氏が選任され、収入役には、旧中和村職員を経て旧中和村収入役、旧中和村長を務めた藤原一夫氏が選任され、同日着任しました。任期は4年。お二人は新生真庭市の執行部として、井手市長を補佐します。



真庭市収入役
藤原 一夫 氏 (60)
蒜山吉田

藤原収入役の略歴

昭和48年、中和村職員に採用。津黒高原荘支配人などを経て平成4年に中和村収入役に就任。平成13年、中和村長に就任。平成17年3月30日、合併により中和村長を退職。氏のモットーは「不断の努力」。



真庭市助役
高田 浩一 氏 (64)
久世

高田助役の略歴

昭和34年、久世町職員に採用。久世町水道課長、同企画課長、同総務課長などを経て、平成11年から久世町助役に就任。平成17年3月30日、合併により久世町助役を退職。氏のモットーは「温故知新」。



5月20日開催の議会臨時会に、真庭市特別職の人事案が提出されました



教育長
大倉 貢氏 (64)
落合垂水

大倉教育長略歴
元落合町教育委員会
教育長。昭和38年湯
原町立二川小学校教
諭を経て、県立誕生
寺養護学校教頭、平
成2年津山教育事務
所次長、平成5年同
所長、平成13年県立
誕生寺養護学校校長
を最後に退職。氏の
モットーは「一期一会」。



委員(委員長職務執行代理者)
大西 孝行氏 (63)
見明戸



教育委員長
中井 靖典氏 (65)
月田

5月20日、平成17年真庭市議会第1回臨時会に、真庭市教育委員の人事案件が追加提案され、議会の同意を得て次の皆さんが任命されました。

また、5月23日に真庭市教育委員会が開催され教育委員長、教育長が委員から互選されました。



委員
三輪 隆志氏 (64)
下皆部



委員
小谷 真人氏 (61)
久世

教育長に大倉 貢氏 教育委員長に中井靖典氏



識見委員として
村松 明さんを選任

地方自治法に基づき、真庭市
監査委員に、次のお二人が選任
されました。

監
査
委
員

(識見委員)
村松 明氏 (69)
久世
(元久世町監査委員)

(議会選出委員)
長尾 政則氏 (49)
久世

地方税法に基づく、真庭市の固定資産
評価審査委員の人事案件が議会に追加提
案され、次の皆さんが選任されました。



氏名(年齢)	住所	旧町村名
西本 豊氏 (68)	下皆部	(旧北房町)
古山 鉄男氏 (56)	上河内	(旧落合町)
高山 頼昌氏 (76)	久世	(旧久世町)
家元 重之氏 (53)	若代	(旧勝山町)
小野田一郎氏 (73)	黒田	(旧美甘村)
小椋 善弘氏 (69)	湯原温泉	(旧湯原町)
三船 祝典氏 (64)	蒜山下和	(旧中和村)
小谷 昌之氏 (62)	蒜山下見	(旧八束村)
大江 尚志氏 (68)	蒜山下徳山	(旧川上村)

固定資産評価 審査委員会委員

真庭市栄養改善協議会役員

氏名	住所	支部名	委員数	
三田 昌子	上水田	北房	28	
村上 敦子	下砦部			
澤山 祥子	日名	落合	158	副会長
築澤 玲子	西原			
清水 きのえ	久世	久世	102	会長
中島 裕子	台金屋			
植田 久子	勝山	勝山	123	副会長
大石 清子	月田			
柿本 節子	本庄	湯原	51	
坂本 節子	本庄			
山口 静江	田口	美甘	26	書記
宮本 君子	美甘			
藤原 敦子	蒜山吉田	中和	15	
実原 里美	蒜山下和			
清水 公子	蒜山富山根	八束	29	書記
延原 元江	蒜山下長田			
石賀 三紀子	蒜山東茅部	川上	30	会計
富国 文子	蒜山上福田			
山中 智子	蒜山下和	中和		監事
岡田 美加	蒜山中福田	八束		監事



真庭市初代栄養改善協議会会長には、清水きのえさんが選出されました。

真庭市では、愛育委員会委員が758名、栄養改善協議会委員が562名の皆さんとなりました。

健康増進、子育て支援など、多方面にわたる愛育委員、栄養委員さんの活動は、真庭市の大きな支えです。ご理解ご協力をお願いします。

愛育委員会 栄養改善協議会

平成17年度 役員紹介

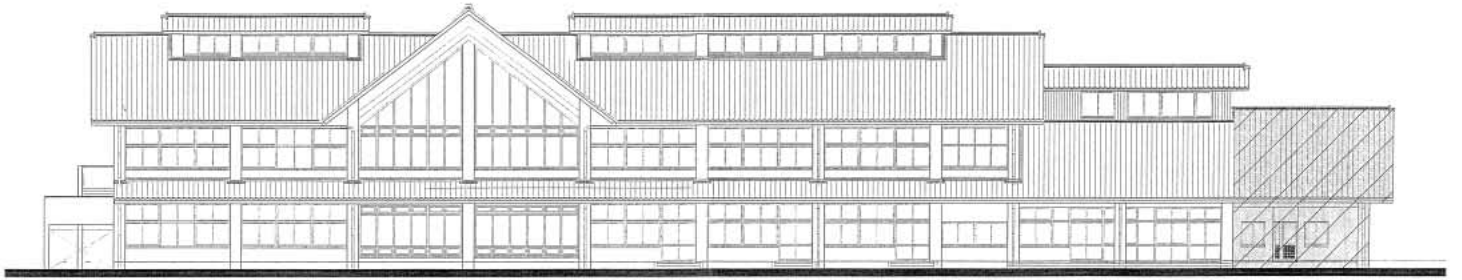
真庭市愛育委員会役員会が4月12日に、真庭市栄養改善協議会役員会が4月27日に、それぞれの役員会が行われ、今後の活動方針や計画が協議されました。また、この会議で各会長が選出されました。役員氏名をご紹介します。(敬称略)

真庭市愛育委員会役員

氏名	住所	支部名	委員数	
河部 節子	宮地	北房	90	書記
平野 末子	下砦部			
鈴木 永子	落合垂水	落合	232	
金田 明美	中			
河野 敏子	久世	久世	106	会長
馬場 秀子	三崎			
松岡 従子	神代	勝山	147	副会長
仲田 秀子	組			
池亀 清子	社	湯原	51	
東郷 衣恵	種			
杉本 喜美恵	鉄山	美甘	47	副会長
小野田 朝香	黒田			
鈴木 文子	蒜山真加子	中和	15	会計
広畑 球子	蒜山吉田			
野口 達子	蒜山中福田	八束	38	
土江 初音	蒜山上長田			
芦立 和子	蒜山湯船	川上	32	
佐藤 伸子	蒜山西茅部			
池田 菊恵	蒜山富掛田	八束		監事
植木 啓子	蒜山上福田	川上		監事

真庭市初代愛育委員会会長には、河野敏子さんが選出されました。





真庭市立中和小学校

中和地域の 開かれた学校として

5月9日、市内蒜山下和で市立中和小学校新校舎の起工式が、来賓、関係者約50名出席のもと行われました。

これは、昭和32年に建築され48年間を経た木造平屋二棟建ての現校舎が老朽化も激しいことから、旧中和村で計画され、また早期の新校舎建築が地域住民からも望まれていたものです。

建設が始まった新校舎の外観は鉄筋コンクリート2階建てですが、内部は間伐材を壁・床・天井面に利用し、木の温かみを感じられる内装となります。校舎内に設けられる多目的スペース、図書室、コンピュータ室は、児童の学習の場と併せて、地域皆さんの生涯学習活動の場としても開放される予定です。また、新校舎は2棟あった現校舎の南棟校舎位置に建設されることから、児童たちが駆け回る校庭も広がります。

現在、中和小学校の児童数は、複式4学級の27人。児童が新校舎に入ることができるのは平成18年1月の予定、現6年生も新校舎で学び卒業式を迎えることができる予定となっています。

完成 待たれる学舎

ふたつの
まなびや



現在の美甘小学校校舎

児童は地域の宝として、大きな支援をいただけてきました。新校舎建設は、今年度の大きな出来事の一つとして、始業式でお話しさせていただいているところです。新校舎は木材をふんだんに使いエコエネルギー利用のストーブ導入など、森林の里、美甘らしい造りで、地域交流の場となる多目的スペースも立派なものになると聞いております。今は、工事のため休止しておりますが、本校が4年前から実施してきた、児童・教職員が昼休みを使い地域の皆さんと交流する「アフタヌーンティ・コンサート」も再開できると思います。校舎の充実に合わせて、児童たちが勉強に運動にと頑張れる環境づくり、中身が充実するよう教職員も児童とともに努力していきたいと思っております。

美甘小学校新校舎概要

■外観

木造及び鉄筋コンクリート2階建て、瓦葺き屋根構造

■床面積 2,503㎡(給食共同調理場157㎡)

■主な内装と特徴

校舎は内装に国産木材使用。さらに2Fは構造材にも使用。暖房にはペレットストーブを導入

■総工費 約6億円



真庭市立美甘小学校
校長
藤元 麻子 さん



真庭市立中和小学校
校長
松本 豊一 さん

中和も大変教育に熱心な地域で、手厚い施策を行っていただけてきました。新校舎建設も、地域が抱く子どもたちへの期待の表れだと思っています。平成18年度からは中和中学校が蒜山中学校に統合されることになりました。それだけに、地域の皆さんが小学校と子どもたちに寄せる関心と期待は大きいものと思います。地域の皆さんが48年間愛した現校舎への思いは、児童にも「感謝の気持ちを持ち、最後まで大事に使いましょう」とお話しさせていただいています。新校舎は、地域の親子や、高齢者の憩い場としても利用いただける教育の拠点、開かれた学校になります。わたしたち教員も良い施設を作っていただくお礼として、地域の皆さんと交流できることを願っています。

中和小学校新校舎概要

- 外観
鉄筋コンクリート2階建て
瓦葺き屋根構造
- 床面積 1,577㎡
- 主な内装 間伐材を利用した木造壁使用
- 特徴
多目的スペース、床暖房付き図書室、コンピューター教室は地域への一般開放を考慮
- 総工費 約3億5,000万円(設計費含む)



現在の中和小学校(右奥)、左は体育館と中和神社



◀美甘小学校の児童たち

木造りにこだわった校舎で地域との交流

3月30日に、旧美甘村で起工式が行われた真庭市立美甘小学校。平成18年3月初旬の完成を目指し工事が進められています。

現在使用されている校舎は、昭和40年に建築された鉄筋コンクリート構造ですが、平成14年度に旧美甘村が実施した学校建物耐力度調査で老朽化と耐力の劣りが指摘され、新校舎建設が進められることになりました。

新校舎の構造は木造と鉄筋コンクリート造りの2階建て構造。国道と同じ高さになる2階部分にも玄関が設けられ、2階部分は国産のスギ・ヒノキなどを構造材にも使用します。校庭に面した1階部分も内装は木材を利用。全体に木の温もり漂う校舎となる予定です。冬季の暖房設備には製材粉を圧縮処理したペレットを燃料にするストーブを導入。教育に支障の無い部分で全体にバリアフリーを導入しており、多目的スペース、コンピューター教室は、こちらも生涯学習活動への利用が可能です。

現在、美甘小学校の児童数は、1年生から6年生まで7学級の77人。新しい学校で勉強できる日を楽しみにしています。

真庭市立美甘小学校





平成16年に完成した野尾集会所(美甘)

真庭市集会所等施設整備事業の内容

補助対象事業	補助対象経費	限度額
新築工事	・新築の場合、下水道への接続工事も含む	300万円
改修工事	・補助対象経費が100万円以上のもの	100万円
下水道への接続工事	処理施設へ接続工事に係る事業で補助対象経費(加入金は除く)が50万円以上のもの	100万円

集会所の新築・改修を支援します

自治振興課
TEL 0867(44)2683

新しく「真庭市集会所等施設整備事業」を創設しました。自治会(旧部落、行政区、小部落)などの団体が、地域のコミュニティ活動の拠点となる集会所などの新築・改修工事に対し、毎年度予算の範囲内において補助金を交付しますので、申請してください。

この事業は、地域づくりの支援策として、自主的・主体的な地域づくりの取り組みを促進し、真庭市民の融和と、生き生きとした「すてきな杜市づくり」を進めていくためのものです。

補助金交付の内容

- ・自治会および自治会で組織する団体などが申請します。
- ・新築、改修、増築および下水道への接続工事(付属工事も含む)の工事費が対象となります。

・補助金は、補助対象事業の3分の1以内とし、一つの集会所などに対する補助金の限度額は300万円です。

申請方法 各支局・本庁にある申請書に必要書類を添えて、申請してください。

募集締切 7月29日(金)

※募集期間後の申出や、多数の応募がある場合は、原則翌年度以降となります。
※法律に違反するもの、国・県などの補助事業と重複するものは対象外です。

地域組織育成補助金が交付されます



新建地区(勝山)の運動会

地域の活動を支援する地域組織育成補助金の制度を新しくつくりました。

地域組織育成補助金とは

真庭市への合併に伴い、今まで、旧町村において行われていた地域活動に対する支援や助成を廃止し、市として統一した支援を行う「地域組織育成補助金」を創設しました。この補助金は各自治会(旧部落、行政区、小部落など)に対し、自治会を構成する戸数(ともに自治会の活動を行っている戸数)を基準として、1戸当たり3,000円を交付します。

〔補助金算定例〕

〇〇自治会

戸数30×3,000円=90,000円
というように算定し、交付されます。

補助金の活用方法

地域組織育成補助金は、自治会が自由な発想で地域活動などに使えるもので、使い道について特に制限はありません。ただし、補助金は3年間のみ交付され、平成19年度を最後に廃止されますので、単なる補助金としてではなく、3年間に自治会の自主性が育まれ、さらなる地域の活性化につながるような使い方をしてください。

〔地域活動例〕

- ・自治会活動(運動会、夏祭りなど)
 - ・環境美化活動(清掃、リサイクル活動)
 - ・自治会同士の交流活動など
- 既存の活動にとどまらず、皆さんの創意工夫により住民自治発展のために、地域組織育成補助金を有効に活用ください。
- 申請方法** 交付を受けるには申請が必要です。6月に自治会長あてに詳しい手続き方法や書類をお送りします。

集会所等施設整備事業、地域組織育成補助金の問い合わせ先は、北房・落合・久世・美甘・湯原・中和・川上支局管内は支局地域振興課、勝山支局管内は本庁自治振興課、八束支局管内は蒜山振興局総務課まで。



計量器(はかり)の検査

商工振興課 TEL0867-42-5022



「大切な検査ですよ」と自営業の松田秀夫さん(勝山)

計量器(はかり)の検査を行います。計量器を取引や証明の計量に使っている人は、2年に1回の定期検査を受けることが義務づけられています。

次のとおり検査を実施しますので、該当する計量器(はかり)は必ず受検してください。

検査の日程

月日	時間	場所
6/13(月)	10:00~12:00	びほく農協上水田支店
	13:30~15:30	びほく農協水田支店
14(火)	10:00~12:00	びほく農協中津井支店
	13:30~15:30	コスモスドーム
20(月)	10:00~12:00	真庭農協久世支所目木農業倉庫
	13:00~15:00	久世保健福祉会館
21(火)	10:00~12:00	久世保健福祉会館
	13:00~15:00	
22(水)	10:00~12:00	美川小学校
	14:00~16:00	落合町農協福田支所
23(木)	13:00~15:00	津田コミュニティハウス
24(金)	10:30~12:00	落合支局
	13:00~15:00	
27(月)	10:00~12:00	勝山支局月田出張所
	13:00~15:00	勝山支局富原出張所
28(火)	10:30~12:30	勝山保健福祉センター
	14:00~16:00	
29(水)	13:00~16:00	中和支局
30(木)	10:00~12:00	蒜山振興局蒜山八束庁舎
	13:00~16:00	
7/1(金)	13:00~16:00	川上コミュニティセンター
4(月)	13:00~15:00	湯原支局二川出張所
5(火)	10:30~12:30	湯原ふれあいセンター
	14:00~16:00	
6(水)	10:00~12:00	美甘コミュニティセンター
	13:00~16:00	

※料金は、種類によって異なります。持ち運べるいはかりは、後日計量士が伺います。

※市内どの会場でも受検可能です。

市営住宅の入居者を募集します

開発調整課
TEL0867(42)7781

市営住宅の入居者を募集します。住宅に困っている方は、申し込みください。詳しいパンフレットを各支局産業建設課に用意してあります。募集戸数に対して、申し込み者が多数の場合は抽選によって入居者を決定します。

入居者を募集する市営住宅

- 北房支局管内
 - 下皆部住宅(下皆部872-1) 1戸
 - 中津井住宅(下中津井527) 1戸
- 落合支局管内
 - 作西住宅(栗原2453-1) 1戸

○湯原支局管内

- 二川住宅(栗谷9) 1戸
- 八東支局管内
 - 緑ヶ丘住宅(蒜山上長田996) 1戸

○勝山支局管内

- 若代住宅(若代1255-1) 2戸
- 石原住宅(月田1334) 1戸
- 駅前住宅(勝山407) 1戸
- 江川住宅(江川793) 1戸

○美甘支局管内

- 第2旭住宅・竹(美甘300) 1戸
- 国久団地(美甘4050-1) 1戸

入居対象者

住宅に困窮している方で、市税の滞納がなく、市内在住の連帯保証人が2人確保できる方

※右記は入居最低条件です。各住宅により入居条件が違います。

応募締切 6月20日(月)

申し込み手続き

各支局産業建設課へ申し込みください。世帯の所得を証明できるもの、住民票が必要ですが、詳しい

※真庭市のホームページからも、詳しい情報がご覧になれます。



緑ヶ丘住宅(蒜山上長田)

国保の方の人間ドック費用を助成

健康推進課
TEL 0867(52)1114

真庭市では、国民健康保険加入者の方が人間ドックを受診された際、その費用に対して一部(3分の1)を助成します。皆さんの健康管理・健康づくりに役立ててください。1日で充実した検査を受けることができますので、普段お忙しい方も年に1度の受診をお勧めします。

対象者

真庭市国民健康保険の被保険者で40〜69歳の方

※人間ドックを受診する人は、市が行う基本健康診査、大腸がん・胃がん検診、胸部レントゲン検診を受ける必要はありません。

検査内容

身体計測、尿検査、診察、視力検査、

血液検査、血圧測定、肺機能検査、直腸検診(内診)、大腸がん検診、胸部レントゲン検診、腹部超音波検査、心電図、胃レントゲンまたは胃カメラ(本人の希望により選択)、聴力検査(Aコースのみ)、眼底検査(Aコースのみ)

※同時に肝炎ウイルス検診、乳がん検診、前立腺がん検診、梅毒検査を受けることができます。(自己負担)

実施医療機関

●Aコース

検診料 1,9000円

落合病院、勝山病院、金田病院、河本病院、近藤病院、中山病院、湯原温泉病院(50音順)

※Aコースは検診結果・指導が検査当日

行われ、昼食が付きまします。
※検診料は助成した額です。

●Bコース

検診料 1,7000円

イクヤ医院、遠藤クリニック、さくもとクリニック、杉江医院、杉山内科循環器科医院、高田医院、谷田医院、前原医院、松坂内科医院、宮島医院、本山医院、米田内科医院(50音順)

実施期間 平成17年12月28日(水)まで

申し込み方法 本人または家族の方が、

人間ドックを希望する病院または診療所へ直接申し込んでください。その際、住所・氏名・電話番号・生年月日・国保の保険証番号を伺いますので、準備しておいてください。

※市では検診受診率、疫学調査などのため、受診結果を医療機関からいただきます。

在宅介護者を支援します

高齢者支援課
TEL 0867(52)1113

真庭市では、寝たきり老人、認知症老人、心身に障害を持つ方を家庭で介護している人に、在宅介護手当を支給しています。介護者の経済的負担の軽減と精神的援助を図るのが目的です。対象となられる方は、申請してください。

対象者 真庭市に住所があり、被介護者の症状が6カ月以上続いている方

①寝たきり老人とは

満65歳以上で、老衰・心身の障害・疾病などにより、食事や排泄、移動などで常に介護が必要な状態が継続している方(介護保険 要介護4、5)

②認知症老人とは

満65歳以上で、徘徊、失見当などにより、常に介護を必要とする状態が継続している方(介護保険 要介護4、5)

③心身障害者とは

満20歳以上65歳未満で、心身の障害、疾病などにより、①、②と同様の状態と認定された方

介護手当の額 月額10,000円

※詳しくは、落合支局管内は本庁高齢者支援課、北房・久世・勝山管内は支局健康福祉課、美甘・湯原・中和・八束・川上支局管内は支局市民福祉課まで。



102歳を迎えた岩見志づのさん(写真中央)とご家族(山久世)

気軽に相談ください

真庭市では各指導員・相談員・支援員を任命し、市民の皆さんが日常生活において抱えているさまざまな問題について、相談に応じることができるよう対応しています。相談は無料で、秘密は固く守られます。

人権教育に関する相談は



真庭市
人権教育指導員
花坂 和男

人権教育・啓発を中心とした事業などの計画や推進方法、また講師や助言者の紹介などについての指導・助言に応じます。

相談時間 月～金
8:30～17:00
場所 久世庁舎市民課内
問い合わせ先
市民生活部市民課
TEL0867-42-1112

家庭や女性問題の相談は



真庭市
家庭・女性相談員
池田 勝

子どもの問題（非行、児童虐待など）で困っている方の悩み、女性が抱えるさまざまな問題の相談を受け付けています。

相談時間 月・水・金
8:30～17:00
場所 久世庁舎市民課内
問い合わせ先
市民生活部市民課
TEL0867-42-1112

母子家庭に関する相談は



真庭市
母子自立支援員
安田 俊子

母子家庭・寡婦の方の生活一般の相談に応じ、経済・教育などのさまざまな問題の解決と、自立に必要な指導にあたります。

相談時間 月～金
8:30～17:00
場所 落合庁舎子育て支援課内
問い合わせ先
健康福祉部子育て支援課
TEL0867-52-1115

※各相談とも場合によっては出向いたり、お近くの相談窓口を紹介することができますので、相談場所から遠い方もご連絡ください。



ピオキッズ放課後児童クラブの仲間(落合公民館内)

児童手当の現況届提出は6月中旬に

子育て支援課
TEL0867(52)1115

児童手当制度は、児童を養育している人に手当を支給することで、生活の安定と、次世代を担う児童の健やかな育成を目的としています。児童手当を受けている方は、毎年6月1日における状況を記載し、児童手当などを引き続き受給する資格があるかどうかを確認するため、「現況届」の提出が必要となります。

児童手当とは

小学校第3学年修了前までの児童を養育している方に支給される手当です。「児童手当」「特例給付」「小学校第3学年修

了前特例給付」と3つの名称に分かれています。支給内容は同じです。第1子は、月額5,000円、第2子は月額5,000円、第3子以降は、月額10,000円で、原則2月・6月・10月に、それぞれの前月分までが支払われます。

現況届提出締切 6月30日(木)

注意事項

○現況届の提出がないと受給資格があっても、手当を受けられなくなります。
○厚生年金に加入の方は、現況届のほか年金加入証明書(勤務先で証明)が

必要です。

○今年1月1日に他市町村に住所があった方は、現況届のほかに所得証明書が必要ですが。

○現況届の用紙が送付されていない方も、支給対象となる方は、ご連絡ください。

○住所・氏名の変更、および加入している年金が変わりましたら、必ずご連絡ください。

提出先・問い合わせ先

落合支局管内は本庁子育て支援課、北房・久世・勝山管内は支局健康福祉課、美甘・湯原・中和・八束・川上支局管内は支局市民福祉課

新たな中山間地域等 直接支払制度

農業振興課 TEL0867(42)1031

中山間地域等直接支払制度は、平成12～16年度の第一期対策を終え、その効果と課題を踏まえ、5年間継続実施することになりました。元気のある中山間地域にするため、この制度をご活用ください。



田植えを終えた棚田。いつまでも残したい景観です(延風地内)

中山間地域等直接支払制度とは

中山間地域の農用地は、耕作・管理されることで、洪水の防止や水源のかん養など、多面的な機能を保っています。この中山間地域の農用地を、集落としての将来像を明確にし、農業生産と多面的機能を増進する活動を協定（集落協定）として結ぶ農業者に、直接お金を支払い農用地の保全を図る制度です。

主な制度の変更点

将来に向けて農業生産活動を継続する前向きな取り組みを促す仕組みとして、段階的な交付単価を設定しています。

5年間の最低限の活動

- ・ 集落の将来像を明確化する活動計画
- ・ 耕作放棄の発生防止
- ・ 多面的機能の増進活動

最低限の活動のみを行う協定では、第一期対策の単価の8割しか支払われません。第一期対策のときと同じ単価をもらうには、最低限の活動に加え農地・道・水路などの保全マップの作成、生産向上活動・担い手育成・多面的機能の発揮など、さらなるステップアップを加えた協定を結ぶ必要があります。そして、より積極的な活動を行う協定には、対象農地の通常単価に上乗せされる加算措置があります。

これからも中山間地域に元気があふれるよう、この制度をご活用ください。※詳しくは農業振興課、および支局産業建設課に担当者がいますので、問い合わせてください。

農業共済事業は真庭市へ引き継がれました

農業共済課 TEL0867-42-1033



豊作を願って田植え(仲間地内)

真庭農業共済事務組合および高梁地域事務組合(旧北房町)で行っていた農業共済事業は、合併に伴い関係町村の全事業を真庭市に引き継ぎました。産業建設部農業共済課として久世庁舎内に事務所があります。ただし建物・農機具共済事業については旧真庭農業共済事務組合事務所内(江川794-1)に協議会を設置していますので、お問い合わせください。(TEL0867(44)5520)

水稲共済について

○25アール未満も任意加入ができます
水稲の作付け面積が10アール以上、25アール未満の方は、申し出により任意加入ができます。該当の方は申請書をお送りしますので、希望の有無に関わらず必ず提出してください。

○共済金額が選択できます

水稲共済加入者は、申し出により共済金額(1^キ当たりの補償額が226円または113円)が選択できます。低い金額(113円)を希望する方は、6月17日(金)までに連絡ください。

防護柵の設置経費を補助します

林業振興課
TEL 0867(42)1039

真庭市では、近年増加しているイノシシなどによる農作物の被害を防ぐため防護柵を設置する方に、その経費(事業費)を補助する野猪等防護柵設置補助金を創設しました。

トタン、電気柵、網などの防護柵を設置される方は、これらに要した経費に対し、予算の範囲内で補助しますので、設置する前に申請してください。

対象者

田および畑に防護柵を設置する方で、次の条件に合う方

- ・受益戸数が原則2戸以上
- ・総延長がおおむね200m以上
- ※岡山県の補助事業に採択されないものを対象とします。(5年以内の再設置は対象外です)

※設置前に、ご連絡ください。

補助金の内容

- ・トタン 250円/㎡
- ・電気柵 125円/㎡
- ・網 100円/㎡
- ・猿追い花火 一本につき100円

※内容は限度額(最高額)です。事業費によって補助金額は変動します。

※詳しくは産業建設部林業振興課または支局産業建設課へ問い合わせください。

真庭市農業委員会選挙

在任特例期間の満了(平成17年7月19日)に伴い、真庭市発足後最初の農業委員会委員選挙が下記の日程で行われます。

選挙の日程

- 告示日 7月3日(日)
(立候補届出受付 8:30~17:00)
- 投票日 7月10日(日)
(投票時間 7:00~18:00)

委員の定数

北房選挙区 (旧北房町の区域).....	6人
落合選挙区 (旧落合町の区域).....	12人
久世選挙区 (旧久世町の区域).....	6人
勝山選挙区 (旧勝山町の区域).....	5人
美甘・湯原選挙区 (旧美甘村および旧湯原町の区域)	5人
中和・八束選挙区 (旧中和村および旧八束村の区域)	4人
川上選挙区 (旧川上村の区域).....	2人

選挙権・被選挙権

- ①真庭市内に住所を有する者であること
- ②年齢が満20歳以上であること(選挙権は平成17年3月31日現在で、被選挙権は平成17年7月10日現在で算定します)

- ③10アール以上の農地を耕作している者(同居の親族または配偶者の場合は、農業委員会が年間おおむね60日以上耕作に従事していると認められた者)

※選挙権については、上記のほか、農業委員会委員選挙人名簿に登録されていることが必要です。



立候補予定者説明会

日時 6月15日(水) 13:30~
場所 勝山文化センター 第1会議室
問い合わせ先 選挙管理委員会 (本庁 総務部総務課内)
TEL0867-44-2611



防護柵の手入れをする難波昇さん(田原山上)

全ては有事即応と

地域のために

第1回真庭圏域消防操法訓練大会



第1回真庭圏域消防操法訓練大会成績 (部別)

■ポンプ自動車の部

- 優勝 真庭市湯原消防団
- 準優勝 真庭市久世消防団
- 第3位 真庭市落合消防団

■小型ポンプの部

- 優勝 真庭市湯原消防団
- 準優勝 真庭市川上消防団
- 第3位 真庭市中和消防団

総合優勝 真庭市湯原消防団

※今大会は、新庄村消防団・真庭市連合消防団で実行委員会を組織し、大会運営を行いました。

4月29日、第1回真庭圏域消防操法訓練大会 (同実行委員会主催) が、新庄村総合運動公園グラウンドで開催されました。

真庭市が誕生し、旧町村消防団が真庭市連合消防団を編成して臨んだ初の大会には、連合消防団からポンプ車操法の部に6チーム (総数7チーム)、小型ポンプ操法の部に8チーム (総数9チーム) が出場しました。

会場には、各団関係者・選手の家族など約900人が選手応援のために集合。この日まで厳しい練習を重ねてきた各団選手は、各団応援テントそれぞれの前で全力投球を誓い、操法競技に臨みました。第1回の今大会は真庭市湯原消防団がポンプ車操法、小型ポンプ操法の部、双方で優勝し、総合優勝を獲得しました。各別の上位3位は次のとおりです。

また、今大会から出場選手、各番員の中からの優秀選手選考が初めて行われ、表彰されました。



就任あいさつ

不変の 消防団精神

真庭市連合消防団
団長 松尾 守康

旧 9 町村消防団が連合した真庭市連合消防団は、団員数 2,816 名を抱え、団員数では岡山市に次ぐ県下第 2 位の組織となりました。

消防団活動は言うまでもありませんが、火災時の対応だけでなく、増加傾向にある独居老人世帯の防災訪問、広域の搜索活動、また今年の台風時の緊急防災配備など広範囲な活動におよんでいます。これらの活動は組織力と地域力に支えられたものであると同時に、仕事を持ちつつも有事あれば対応するという消防団活動に誇りを持ち、地域に愛情を注ぐ団員皆さんの意識によって支えられた賜物です。

真庭市連合消防団では、操法訓練も含めた基礎訓練を、これまでどおり有事に備え練磨を重ねる技術に位置づけています。また、地域の期待と信頼に応えるために各消防団の意見を集約し、真庭市、真庭市消防本部と連携しつつ、団員が消防団活動に誇りを持ち活動することができる魅力ある消防団づくりを目指していきます。

時代の趨勢から、合併後 3 年をめどに現在の各消防団が連合した形から、さらに統合されることにはなりますが、予期せぬ災害に対処するために、また、地域が連携し地域住民自らが地域を守る精神を礎とした消防団活動は変わることはありません。市民皆様の消防団活動に対するご理解ご協力をお願い申し上げます。

第 1 回真庭圏域消防操法訓練大会成績(個人)

■消防ポンプ自動車の部

指揮者	真庭市湯原消防団	池田一夫
1 番員	真庭市湯原消防団	池田 保
2 番員	真庭市湯原消防団	鈴木晃和
3 番員	真庭市湯原消防団	池田知弥
4 番員	新庄村消防団	新家道正

■小型ポンプの部

指揮者	真庭市湯原消防団	美甘晶彦
1 番員	真庭市湯原消防団	森広正和
2 番員	真庭市落合消防団	岡本和司
3 番員	真庭市湯原消防団	奥田陽一郎



▲自動車ポンプの部 優勝
真庭市湯原消防団 第 2 分団第 1 部



▲小型ポンプの部 優勝
真庭市湯原消防団 第 2 分団第 5 部

防災は日ごろの注意から始まります

梅雨時期は長雨が続き、集中豪雨が起りやすくなり、地すべりや、がけ崩れによる土砂災害の発生が心配されます。いざという時のために、日ごろから災害への十分な備えをしておきましょう。

- 住んでいる地域を調べておきましょう
 - ・今までにどんな災害が発生したか
 - ・付近の水路に落ち葉などが詰まっているか
 - ・近くの避難場所はどこか
- 災害発生時に必要なものを備えておきましょう
 - ・食料、飲料水、懐中電灯、携帯ラジオ、医療用品など
- まず正しい情報を
 - ・テレビやラジオの気象情報に耳を傾けましょう
 - ・総雨量が 100mm 以上、1 時間の雨量が 20mm 以上になると要注意です

■問い合わせ先 市役所産業建設部建設課 TEL0867-42-5033

6月は土砂災害防止月間



昨年の台風で山腹が崩壊した市内山林



全国から名馬が集合

国体リハーサル大会馬術競技

馬術競技は、馬と選手が一体となつて行うスポーツです。リハーサル大会に全国から名馬・選手が集合しますので、ぜひこの機会に、ご覧ください。

開催期間 6月3日(金)〜5日(日)
場所 蒜山高原ライディングパーク (蒜山中福田)

問い合わせ先 晴れの国おかやま国体真庭市八東実行委員会

TEL 0867(66)7121

**「来場ください」
普門寺あじさいまつり**

普門寺(田原山上)周辺に美しく咲く、あじさいをご覧になりませんか。特産物の販売、手打ちそばや手作りのぜんざいなどが味わえます。

期間 6月12日(日)〜26日(日)

場所 普門寺周辺

問い合わせ先 普門寺

真庭市の人口

総数 54,150人(±0)
男 25,908人(-13)
女 28,242人(+13)
世帯数 17,412世帯(+68)
平成17年5月1日現在
()は前月との比較

代表電話番号

真庭市役所本庁舎
(勝山支局)
0867-44-2611
久世庁舎(久世支局)
0867-42-1111
落合庁舎(落合支局)
0867-52-1111
北房支局
0866-52-2111
美甘支局
0867-56-2611
湯原支局
0867-62-2011
中和支局
0867-67-2111
蒜山振興局
八東庁舎(八東支局)
0867-66-2511
川上庁舎(川上支局)
0867-66-3611
真庭市消防本部
0867-42-1190

**「一緒に考えましょう」
男女共同参画講演会**

真庭市婦人協議会では、県男女共同参画アドバイザーで活躍の坂本朝子さんを招き講演会を開催します。テーマは「認め合い支え合うやさしい社会を目指して」です。一緒に男女共同参画について考えてみませんか。

TEL 0867(52)0739
または落合支局産業建設課
TEL 0867(52)1116

**「蒜山の味を、ご賞味ください」
笹もちまつり**

蒜山の味同好会が、ひるぜん食文化のまつりとして「笹もちまつり」を開催します。蒜山で採れた自然の食材を使用し、素朴で心のこもった料理を味わい

日時 6月11日(土) 午後2時10分
場所 久世公民館
問い合わせ先 市役所市民課
TEL 0867(42)1112

夏彩和太鼓フェスティバル

6月5日(日) 午後1時〜(入場無料)
久世エスパスランド土広場

勝田清流太鼓 鶴山桜太鼓
早川太鼓 ゆずりは太鼓
美甘宿場太鼓 本庄天狗太鼓
鬼山太鼓 津山鶴丸太鼓
勝山二万三千石櫓太鼓

**「環境について考えましょう」
ホテルの観察会**

ホテルとの出会いを通じて、人や生き物にとつてやさしい環境とは何か、一緒に考えてみませんか。ホテルの生態を学び、観察に出かけましょう。

くください。蒜山おこわ、くろぼ(黒米のあんころもち)などの販売もあります。
日時 6月19日(日) 午前10時
場所 蒜山郷土博物館西隣 ふれあいの館(蒜山上長田)
問い合わせ先 蒜山郷土博物館
TEL 0867(66)4667

日時と集合場所

●6月10日(金) 午後7時に北房支局集合(2階大会議室)

●6月18日(土) 午後7時に青木本家集合(余野下)

定員 両日とも定員30名

※小雨決行、時間は2時間程度

問い合わせ先 市役所環境課

TEL 0867(42)1113

22th ホタルまつり in 北房

6月11日(土) 17:00~22:00 北房ホテル公園(下皆部)

歩行者天国 ホテルの案内と説明 皆部小学校鼓笛演奏 特産品販売
夜市 北房中プラスバンド演奏 カラオケ大会 銭太鼓披露 ほか

※6月中はホテルを鑑賞できます。ホテルマップを用意しておりますので、どうぞお越しください。 ■問い合わせ先 北房支局産業建設課 TEL0866-52-2115



備中川を乱舞するホタル

若者のパワーを感じてください
HOTARU ROCK 2005

県内外期待のインディーズバンド、アコースティックグループが集結し、熱いコンサートを開催します。

日時 6月11日(土) 午後1時～
場所 コスモスドーム(下皆部)

入場料 無料
問い合わせ先 坂本信広

TEL 0866(52)5727

備北と真庭で共同開催
全日本アマ将棋名人戦

全日本アマ将棋名人戦一般将棋備北支部・真庭支部合同大会を開催します。一般戦はごなたでも参加できます。

日時 6月12日(日) 午前8時30分～

場所 北房文化センター

競技種目 アマ名人戦A級、一般戦B級・C級

参加費 一般2,000円 中学生以下1,000円(弁当別)

申込締切 6月10日(金)

問い合わせ先 植中 勝

参加者募集

津黒里山の道マラソン

津黒いきものふれあいの里と津黒高原を会場にマラソン大会を開きます。緑あふれる里山を走ってみませんか。

日時 7月17日(日) 受付午前8時30分～

集合場所 ささゆり館(蒜山下和)

コース 里山コース(5キロ)、津黒コース(10キロ)、ヤマセミ

コース(3キロ・小学生対象)

参加費 2,000円

申込締切 7月8日(金)

申込方法 所定の郵便振込用紙で申し込みます。

※連絡いただければ、振込用紙を送付します。

問い合わせ先 ささゆり館

自作のいかだで、ご参加を

旭川いかだまつり

落合商工会青年部が、毎年開催している旭川いかだまつりに、いかだを作って参加してみませんか。タイムトライアルの早下りの部、ゆうゆう下りの部があります。

開催日 7月31日(日)

参加費 3,000円(1台分) 応募締切 7月1日(金)

申し込み先 落合商工会青年部

TEL 0867(52)3360

ペタンク愛好者集まれ

湯の国ゆばらオープンペタンク大会

岡山県ペタンク協会主催の、ペタンク大会を開催します。県内外から多くの参加者がありますので、交流も深まりますよ。

日時 6月19日(日) 午前9時開

場所 湯原中学校グラウンド

競技方法 トリプルス(フリーの部・シニアの部)

申込締切 6月8日(水)

※前日の午後から交流試合が行われます。宿泊したい方は、一緒に申し込んでください。

申し込み・問い合わせ先 湯原支局地域振興課

TEL 0867(62)2014

開館記念シンポジウム
匠蔵 6月5日(日) 午後1時30分



勝山・町並み保存地区に堂々完成

- 基調講演「夢ある町づくりへの挑戦」講師：大原謙一郎(大原美術館理事長)
- パネルディスカッション パネリスト：元ジャンムーラン・オーナーシェフほか
- 問い合わせ先 市役所観光課 TEL0867-44-2647

若返りトレーニング
受講者募集

生活の中で実践できる、簡単な筋力アップの体操を教わる講習会(全3回)を開催します。

開催日 ①6/25(土) ②7/30(土) ③8/27(土) (時間は18:30～)

場所 美甘健康増進施設

対象者 市内在住40歳以上の方

講師 西本 真寿美先生 (トータルフィットネスインストラクター)

内容 実施期間中(6/25～8/27)習ったトレーニングを自宅で実施し、運動記録を表に記入します。講習終了後、先生から直筆アドバイスがいただけます。

申し込み先 美甘支局市民福祉課 TEL0867-56-2610



5人1組で約1トンの岩戸を引きます

天空の郷 かわかみ 天の岩戸開運まつり

6月19日[日] 10:00～ 茅部神社(蒜山西茅部)

蒜山高天原伝説にちなんで天の岩戸礼拝所で開運を祈願し、神事が行われます。境内では、各種イベントが行われ、中でも参道での岩戸引き大会は盛り上がりです。ただいま、岩戸引きの参加者を募集しています。(6/10まで)

■ 問い合わせ先 蒜山振興局企画観光課 TEL0867-66-3612



「自身のために受診しましょう」 基本健康診査

基本健康診査とは、高血圧・心臓病・脳卒中・糖尿病など生活習慣病（成人病）の予防や早期発見の手がかりになる検査です。40歳以上の方が対象で、10月末まで実施しています。お配りした「真庭市保健だより」をご覧になり、受診してください。※会場実施の地域もあります。※肝炎ウイルス検査、ペブシノゲン法による胃がん検診を同時に受けることができます。（別料金）
お問い合わせ先 市役所健康推進課 TEL 0867(52)1114

登録してください 小・中学校の講師を希望する方

真庭市教育委員会では、小・中学校の臨時教員、臨時的事務職員や臨時的学校栄養職員を募集しています。希望者は登録が

休日急患担当医

5日

- 金田病院・落合 0867-52-1191
- 中井医院(内)・勝山 0867-44-4848

12日

- 勝山病院・勝山 0867-44-3161
- 岸本医院(外)・久世 0867-42-0495
- さとう医院(外)・北房 0866-52-9898

19日

- 落合病院・落合 0867-52-1113
- 遠藤クリニック(外)・川上 0867-66-3002

26日

- 近藤病院・勝山 0867-44-2671
- 高田医院(外)・落合 0867-52-2233

—7月—

3日

- 河本病院・落合 0867-55-2121
- 米田医院(内)・勝山 0867-44-2132

記念日・節気

電波の日	1日
芒種	5日
時の記念日	10日
入梅	11日
父の日	19日
夏至	21日

必要です。これは産休や病休などの職員に代員などの必要が生じたとき、速やかに連絡できる体制をつくるためのものです。登録希望者は連絡ください。

お問い合わせ先 教育委員会学校教育部 TEL 0867(52)1181

特別弔慰金が支給されます 戦没者などのご遺族の方

戦没者などの死亡当時のご遺族で、平成17年4月1日において、公務扶助料や遺族年金などを受ける方がいない場合に、特別弔慰金として額面40万円（10年償還の記名国債）が支給されます。お問い合わせ先 市役所観光課 TEL 0867-44-2647

温泉優待券を発行

温泉優待券を発行しました。市内にある温泉施設を優待割引で、利用できます。優待券は1世帯に1枚の発行ですが、ご家族全員の適用となっています。ご利用の際に受付で掲示してください。

▶利用できる施設と割引後の入浴料▶

- ・湯原ふれあい交流センター（湯原温泉）…………… 210円
- ・下湯原温泉（下湯原）…………… 210円
- ・足温泉館（都喜足）…………… 210円
- ・八束温泉快湯館（蒜山上長田） 320円
- ・市宮津黒高原荘（蒜山下和） 200円

※家族湯、ペット風呂は対象外です。記載した入浴料は大人料金です。

お問い合わせ先 市役所観光課 TEL 0867-44-2647

募集しています 真庭市排水設備指定工事店

真庭市では、平成17年度の排水設備指定工事店を募集します。真庭市内の下水道に接続する工事は、市の指定を受けた業者しか工事できません。希望業

対象者 次の順番による先順序のご遺族お一人

- ① 弔慰金の受給権者
- ② 戦没者などの子
- ③ 戦没者などとの生計関係があり、かつ戦没者などと氏が同じである父母・孫・祖父母・兄弟姉妹
- ④ ③以外の父母・孫・祖父母・兄弟姉妹
- ⑤ ①～④以外のご遺族で、戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上生計関係のあった三親等内の親族

請求期間 平成20年3月31日
※詳しくは市役所福祉課（TEL 0867(52)1112）または、お近くの支局に福祉係がいま

すので問い合わせください。

ご利用ください 県老人医療費公費負担補助制度

県では、高齢者が適切な医療を確保するために、現在お使いの保険証から、さらに医療費の負担割合を軽減する補助制度を設けています。なお、高額医療費を支給する補助もあります。対象になると思われる方はご相談ください。

対象者 ・68歳～69歳の方で同一世帯に市町村民税が均等割課税以上の方がいない場合

・65歳以上70歳未満の方で次のいずれかの条件を満たす場合

- ① 寝たきりである
- ② ひとり暮らしである

お問い合わせ先 市役所市民課 TEL 0867(42)1112

ESPACE

INFORMATION

久世エスパス
〒719-3214
真庭市鍋屋17-1
TEL0867-42-7000

エスパス 8周年記念プレゼント

- 瑠音と歌おう J ポップ・コンサート
平成17年6月4日(土) 開演19:00
全席自由 入場無料 ハガキで申込み：住所、氏名、年齢、電話番号を記入。充分入れます。
- シネエスパ「名探偵コナン～水平線上の陰謀」
平成17年6月11日(土) 上映10:00
一般：前売1,300円(当日1,500円)
高校生以下：前売800円(当日1,000円)
- デュオ・アストル
～スパニッシュ・ギター・コンサート
平成17年6月20日(月) 開演19:00
全席自由 入場料2,000円
小学生以上、未収学児は入場できません。
託児所(1人500円)をご利用ください。
プログラム：禁じられた遊びほか
- 木乃下真市津軽三味線ライブ
～和太鼓セッション 和太鼓奏者：茂戸藤浩司
平成17年7月10日(日) 開演16:00
全席指定 入場料3,800円
- 久世エスパス管弦楽団第3回定期演奏会
平成17年7月18日(月・祝) 開演15:00
全席自由 入場料1,000円
プログラム：ベートーヴェン「運命」ほか

エスパス主催で勝山ポンテ公演

- レニングラード国立舞台サーカス勝山公演
平成17年8月14日(日)
[昼の部] 開演13:00
[夕の部] 開演16:30
勝山文化センターポンテ
ホール 全席自由 一般
3,000円 3歳以上高校生以下1,500円
入場券発売：平成17年
6月5日(日) 午前10時～



クマの綱渡り

- アンサンブル・クオーツ・リサイタル 東京芸大生
平成17年8月26日(金) 開演19:00
全席自由 入場料1,000円
出演：川西史恵(fg)、西崎智子(cl)、遠藤慎(fl)
入場券発売：平成17年6月5日(日) 午前10時～
- エスパスホール倶楽部会員募集(残り11名)

ひとり親家庭の皆さんへ

医療費の一部を負担

県では、ひとり親家庭の方に現在お使いの医療保険で医療を受けた場合に、自己負担の一部を公費で負担する「ひとり親家庭等医療費公費負担制度」を設けています。対象になると思われる方はご相談ください。

- ・ 対象者
- ・ 配偶者のない者であつて、18歳未満の児童を有する者およびその児童
- ・ 父母のいない児童およびその

児童を養育している配偶者のない女子(男子)など

※ 配偶者のない者については前年の所得税が非課税

問い合わせ先 市役所市民課

TEL0867(42)1112

水の大切さを

6月1日～7日は水道週間

真庭市では、安全でおいしい水を安心してお使いいただけるように経営の合理化、経費の節減を図りながら水道事業を進めています。6月1日～7日は水道週間です。この機会に、もう

一度水の大切さについて考えてみましょう。 市役所水道課

「ご協力お願いします」

古い電話帳の回収

NTT西日本では7月から順次新しい電話帳をお届けします。その際、現在お使いの電話帳は回収させていただきますので、配達員へお渡しください。古い電話帳はリサイクルして新しい電話帳に再生しています。不在の場合は、別途回収に伺いますのでご連絡ください。問い合わせ先 タウンページ

ンタ TEL0120(506)309

お求めやすくなりました

しらうめ団地落合分譲中

しらうめ団地落合を分譲しています。新価格となった77区画は、土地面積が約55坪～128坪、土地単価は約390万～900万(平均単価約72,000円/坪)と、お求めやすくなりました。 ※紹介いただき契約に至った場合、紹介者に報奨金を支払う制度があります。

問い合わせ先 岡山県住宅供給公社営業課 TEL086(222)6693

予備があります

広報まにわ

「広報まにわ」は毎月1日発行(支局からの発送日、1日が土・日・祝祭日の場合はその前(後日)です。市民皆さん(各世帯)へは原則、自治会を通してお届けしています。このほかで必要とされる方は、支局に発行号の予備がありますので、お受け取りください。市役所秘書広報課



春の叙勲

受章者の声

「春の叙勲」の受章者が、4月29日付で発表され、真庭市内からは3名の方が受章されました。各分野で長年にわたり献身的に努力した結果が、叙勲の礎となっています。おめでとうございます。

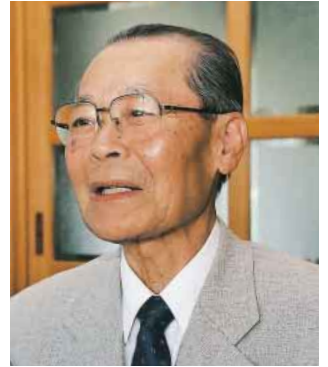
真庭市内から3名の受章

大切なのは謙虚な心

—— 旭日双光章

「地域の皆さんから頼りにされ励まされていることには年齢を忘れて、使命感と生きがいを感じています」そう語るときの表情には、優しい笑みがありました。

市内美甘で開業医として約53年間、地域医療に貢献し、また真庭郡医師会会長なども務められてきた川西さんは、「私のようなものが」と受章に驚かれています。医療全般について「機器の発達でデータを分析する医学になりましたが、医師は人間の身体の摂理に畏敬の念を忘れてはいけません。医学を修得したばかりの若い医師は知識を患者に押しつけがちになります。長い間には、むしろ」という場面にも出会います。そのとき、患者に対して謙虚であることが一番大切だということに気付くでしょう。地域医療の根本は住民との信頼関係、医は仁なりです」と真摯な表情で情熱的に語られる川西さん。



元真庭郡医師会会長
川西 浩正 さん (80)
真庭市美甘



元特定郵便局長
入江 啓之 さん (72)
真庭市勝山

地域に愛される郵便局を

—— 瑞宝双光章

「赤い自転車に乗って、郵便さんと好意的に迎えられる姿を見て幼心にかっこいいと思っていました」と話される入江さんは、郵政職員として48年間在職し、その間、河内・月田・久世郵便局長を歴任。平成5年には美作特定郵便局長業務推進連絡会副会長に就任するなど郵政事業全般にわたる功績から受章となりました。受章には「営業の推進、業務の正常運行で成績が残ったとは思いますが、任に付いた一局、一局での職員の努力があったおかげと感謝しています」と話されます。思い出は、と問いかけると「昭和62年の久世郵便局長在任当時を挙げ、「地域に愛される郵便局を提唱実践し、地域の皆さんに感謝していただけたことがうれしかった。郵便局は空気か水かのように、ごく自然なものとして、地域に愛され親しまれるサロンであってほしい」と願われていました。

北房消防団を代表して

—— 瑞宝双光章

「北房消防団であり続けてくださいます。その声は静かなながらも、誇りと願いがこもっていました。」

「北房消防団員350名を代表していただいたように思っています。幹部を含めて団員の皆さんが支えてくれたおかげです」と話される小田さん。北房町消防団長を含めた約40年にわたる消防団活動などに加え、2期8年にわたる北房町議会議員としても地域発展に寄与されました。消防団の思い出に、37歳の若さで分団長に就いた年に起き、災害救助法までも適用された昭和47年の豪雨水害を挙げ、「人命救助のため無我夢中で指揮にあたりました」と当時の様子を振り返ります。議員在職時に尽力された「なかつい陣屋」整備の思い出には、目を細めながらうれしそうに話されます。「消防団活動の40年という歳月も、過ぎてしまえば早かったように思います。地域のために活躍する消防団であり続けてくださいます。その声は静かなながらも、誇りと願いがこもっていました。」



元北房町消防団長
小田 史朗 さん (71)
真庭市下中津井

まにわ 真庭

まちの話題

現在の山岳競技は 走る、よじ登る



15分先の頂上を目指して
よじ登る選手



ボランティアスタッフの声援を受けて一斉にスタートする選手

5月14日、晴れの国おかやま国体・山岳競技リハーサル大会が開催されました。朝鍋鷲ヶ山山頂を目指す成年男子縦走競技には17府県30人、湯原クライミングセンターで行われたクライミング競技には14府県78人の選手が参加しました。縦走競技では重さ17kgのザックを背負い、距離6・7km、標高差624mを一気に駆け上がり、トップ選手は45分台の記録を残しました。わずかな突起物を手でつかみ、足をかけて登るクライミング競技では、頂上まであとわずかです。選手は悲鳴が、選手が難しい場所をクリアすると拍手が観客からあがっていました。本大会まであとわずか、皆さんの声援・応援をお願いします。

市内、富原地域は急傾斜を活かしたお茶の栽培が盛んな、お茶どころです。5月5日、同地域内の若代地区で「富原お茶まつり（同実行委員会主催）」が開催されました。まつりには、勝山支局産業建設課が呼びかけた体験ツアーに応募した市内外の約75人が参加。参加者は実行委員会に協力する地区の方から説明や手ほどきを受けて、芽吹いたばかりのお茶摘みや、摘みとった茶の葉を手揉みで炒るといった昔ながらの方法を体験しました。

お茶摘み体験で交流



新芽の摘み取りに挑戦



ごま 護摩をたき、山中一揆の犠牲者の冥福を祈りました

義民の勇気をたたえて祈る

5月3日、江戸時代中期に美作地方一帯で起こった山中一揆で、首謀者として処刑された犠牲者の霊を慰める「義民まつり（山中一揆義民顕彰会主催）」が義民の丘（末津）で開催されました。このまつりには、郷土のために志半ばで散った51人の勇気をたたえ、毎年多くの人が参加します。会場には約200人が集まり、慰霊碑に祈りをささげたあと、義民一人ひとりの名前を書いた護摩木を、僧侶が燃え上がる護摩に投げ入れて冥福を祈りました。

クラブ設立を目指して

4月19日、落合地区総合型スポーツクラブ設立準備委員会が、落合総合公園多目的グラウンドでソフトボール講習会を開きました。講師は都道府県中学生ソフトボール大会で優勝した、新見第一中学校のソフトボール部顧問の柳井清志さん。参加した小中学生と指導者合わせて50名は、ストレッチや体操、守備・バッティングなど、全国を制した技術指導を受けました。同委員会は多くの方にスポーツの楽しさを知っていただくクラブ設立を目指して、講習会や教室を計画しています。



ベースランニングの指導を受ける参加者

カワシンジュガイを保護しよう

4月28日、氷河期からの生き残りといわれ、岡山県レッドデータブックでは絶滅危く種の2枚貝「カワシンジュガイ」の生息環境を守ろうと、川上小学校4年生、同保育園園児が幼生の宿主となるアマゴを蒜山上徳山を流れる天谷川に放流しました。この放流は、貝の幼生がアマゴのえらなどに寄生し成長することから、保護活動の一環として取り組まれ、今年で4回目です。子どもたちは説明をじっくり聞き、貝が増えるようにと願いを込めてアマゴを放流しました。



葉ワサビの摘み方の説明を受ける参加者

津黒の自然をまるごと体験

5月15日、津黒いきものふれあいの里で自然観察会が行われ、新緑に包まれた自然遊歩道をゆっくりと歩きながら観察しました。津黒いきものふれあいの里は、津黒山のふもとに広がる約16ヘクタールにおよぶ里山の自然公園で、動植物の生息環境を保護し、自然を愛する方に出会いと体験の場をつくろうと、毎月イベントを開催しています。観察会に参加した皆さんは、自然観察指導員の説明を受けながら、野鳥のさえずりを聞いたり、シイタケ・フキ・葉ワサビなどの山菜を採ったりして、自然を満喫していました。



宿主となるアマゴを放流する園児

蒜山伝統の食文化を受け継ぐ

「ひるぜん食文化のまつり」が5月3、4日にふれあいの館（蒜山上長田）で開かれました。地域の郷土料理の愛好者でつくる「蒜山の味同好会」の皆さんが、蒜山伝統の食文化を広く知っていただこうと、年5回ほど開催。今回は「花見まつり」と題して、蒜山おこわ・手打ちそばをはじめ、地元で採れた旬の山菜天ぷらが振る舞われました。ふるさとの味を求め遠方から毎回やってくる方もあり、季節限定の味どころは人気を集めています。



山菜の天ぷらを揚げる様子に、訪れた方は興味津々

4/24 クラシックカー 100台集合

阪神・淡路大震災復興10周年記念事業「ポンテパルレ2005」に参加した往年の名車が市内を通過。休憩ポイントとなった勝山文化センターには、名車とともに大勢の観客も集まりました。



5/8 名代官の遺徳をしのいで

久世代官として数々の善政で知られる早川公の遺徳をしのぶ早川祭（久世商工会主催）が早川公像前（久世）で開催。約50名が出席し、僧侶による読経と、関係者による焼香が行われました。



5/10 ヌルツとして楽しい田植え

市内の小学校では1番乗りとなる田植えが、美甘小学校2～5年生50名で行われました。秋の収穫祭ではとれた米で、もちつきをする予定です。たくさんお米がとれるといいですね。



5/11 真庭市身障者福祉協会設立

真庭市身体障害者福祉協会の設立総会が地域福祉センター（草加部）で開催。旧町村の代表者が集まり、障害者の一層の社会参加を進めることと、地域間の連携を取り合うことが協議されました。



5/18 大きく育ってねアユちゃん

勝山文化センター裏の旭川河川敷で「あゆ放流祭」が開催され、漁業関係者や近くの勝山保育園児が参加。式後には、2万匹のアユの稚魚が、園児たちの小さなバケツから放流されました。



強く育てと願った人形集う



多くの児童が学んだ講堂に集う人形

4月29日から5月5日まで、旧遷喬尋常小学校（鍋屋）で「端午の節句祭」が開かれました。これは「久世を愛する恋のぼりの会」の皆さんが、久世のシンボルである同小学校の魅力アップに役立ちたいとして、毎年開催しています。小学校にはグループが集めた約100点におよぶ新旧の五月人形と、端午の節句にちなんだ園児の塗り絵、絵手紙教室の作品などが集まりました。来場者は男児の強い成長を願った武者人形を、ゆっくりと観賞していました。

お釈迦様の誕生を祝う花まつり



花御堂のお釈迦様に手を合わせて拝む園児

5月11日、お釈迦様の誕生を祝う「花まつり」が、大雄山円福寺（上水田）で行われ、近所の子どもや上水田幼稚園の園児たちが訪れました。子どもたちは花を飾った御堂に安置されたお釈迦様の像に甘茶をそそぎ、手を合わせて拝んでいました。終わったあとは、みんなで甘茶の味見。ほんのり甘い飲み口に「おかわり」の声も出ていました。帰るときには、子どもたちは持ってきた水筒に甘茶を入れてもらい大事に抱えて帰っていました。小さな手のひらを合わせた願いは、届いたかな。

杜市の彩り

季節を感じて

蒜山の牧歌的な風景を代表するシーンです。これは、蒜山上徳山地区の朝鍋牧場から撮ったものです。蒜山三座とは距離があるので良く晴れて澄みきった日でないとい、三座がきれいに写りません。偶然、広報さんから連絡をもらった日が、実に良く晴れた日だったので、すぐ牧場に向かいました。

今から9年前、職場でパソコンが導入されたこと、懸賞でデジカメが当たったことが重なり、写真をパソコンで加工するおもしろさを知りました。

写真を撮ることによって、今更ながら自分の住む、この地域の良さを感じています。いつも新しい感動があるのです。真庭の良さを写真を通して伝えていきたいですね。——道民さん談



ジャージーと三座(朝鍋牧場) 5月2日 撮影
撮影者 法華 道民さん(蒜山上徳山)

春の叙勲で受章された皆さんにインタビューしました。皆さんからは、それぞれの表現、それぞれの言葉で地域への愛着と誇りが出てきます。含蓄ある言葉に自分を反省しました。また、北房文化センターには匿名で図書購入のためにと寄付があったようです。叙勲、寄付、形は違いますが地域を思う気持ちが基になっているような気がします。わたしも、真庭市の魅力を広報紙でお伝えできるよう、努力を重ねねばと思います。

編集後記 まにわがスキツ!!

ひるぜん食文化のまつりは、開催場所を示す大きな看板などはありません。でも会場には、どこからか次々と、お客がやってきます。そこには料理はもちろん、心に安らぎを持てる何かがあるのです。伝統の味を守っているのは、蒜山の味同好会の皆さん。「自然で素朴な味を伝えたい」と代表の高見さんは話します。同好会の皆さんの温かいおもてなしと、いつ訪れても変わらない味が、人に共感を与えているのだと感じました。